

高校生・学生のための 劇評をめぐる3つのプログラム

演劇を観て、感じたことを語り合う**観劇カフェ**から出発してみるのもよし、劇評として言葉に書き起こしてみる**劇評ワークショップ**に挑戦してみるのもあり。そして**トークイベント**で劇評とは何かを考える。観劇の楽しさが何倍にもなる**劇評をめぐる3つのプログラム**。

参加無料 先着順

会場 東京芸術劇場
※詳細はお申込み時にご案内します。

書く

10月28日(土) 16:00~18:00

『リチャード三世』 劇評ワークショップ

自分たちが書いた劇評を元に、意見を交換するワークショップ。ゲストに『リチャード三世』の演出補を務めた谷賢一氏を迎え、クリエイション側からの劇評への感想も伺います。劇評を書いてみたいと思っている人、『リチャード三世』のことをもっと知りたい人は是非参加してください。

進行 谷賢一(作家・演出家・翻訳家/『リチャード三世』演出補)
北嶋孝(ワンダーランド代表)

当日の題材となる劇評(1,000字以内)を書いてみませんか? 提出期限は10月25日(水)です。ワークショップお申込み時に「劇評書きます」と書き添えてください。

語り合う

11月11日(土) 16:00~18:00

『「表に出ろいっ!」English version "One Green Bottle"』 観劇カフェ

公演を見た後、感じたことや想像したことをゆっくりと気楽に語り合ってみませんか? 作品の背景や演劇の知識がなくても大丈夫! 他の人たちと話すといろいろな発見があり、作品をより楽しめる機会となるでしょう。

ファシリテーター

藤原顕太(舞台芸術制作者、社会福祉士)

考える

2018年

1月8日(月・祝) 14:00~15:30

トークイベント

『劇評と演劇ジャーナリズム』

文化ジャーナリストとして演劇評論でも第一線で活躍する講師を迎え、「演劇ジャーナリズム」とはなにか、演劇ジャーナリストになるために、今すべきことやできることはなにかをわかりやすく解説します。ジャーナリストを目指す人はお聞き逃しなく!

講師 内田洋一(文化ジャーナリスト)

聞き手 北嶋孝(ワンダーランド代表)

東京 芸術 劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre



〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL: 03-5391-2111
<アクセス> JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分。池袋駅地下通の2b出口で直結しています。

■お問合せ

高校生劇評グランプリ運営事務局
(国際演劇協会日本センター内)
TEL: 03-3478-2189

■主催

東京芸術劇場
(公益財団法人東京都歴史文化財団)

■共催

高校生劇評グランプリ実行委員会

10月28日(土) 16:00~18:00

『リチャード三世』 劇評ワークショップ

11月11日(土) 16:00~18:00

『One Green Bottle』 観劇カフェ

■定員

それぞれ12名(先着順)

■対象

対象作品を観劇した(プログラムと同日でなくても可)、

高校生・学生

一般の方もオブザーバーとして参加可能

■申込方法

電話 03-3478-2189 または

メール info@hs-theatrereview-gp.jp へ、

下記内容をお知らせください。

【件名】10/28ワークショップ申込

または【件名】11/11観劇カフェ申込

①対象作品(『リチャード三世』『One Green Bottle』)観劇日時

②氏名(ふりがな)

③「学年」または一般の方は「一般」

④連絡先電話番号、メールアドレス

「hs-theatrereview-gp.jp」ドメインから

メールが届くように、事前に設定をお願いします。

2つのプログラムに参加希望の方は、
それぞれお申込みください。



申込ページ

1月8日(月・祝) 14:00~15:30

トークイベント 『劇評と演劇ジャーナリズム』

■定員

60名(先着順)

■対象

高校生・学生

一般の方も参加可能

■申込方法

電話 03-3478-2189 または

メール info@hs-theatrereview-gp.jp へ、

下記内容をお知らせください。

【件名】1/8トーク申込

①氏名(ふりがな)

②「学年」または一般の方は「一般」

③連絡先電話番号、メールアドレス

「hs-theatrereview-gp.jp」ドメインから

メールが届くように、事前に設定をお願いします。



申込ページ

谷賢一

(たに・けんいち)

作家・演出家・翻訳家。

DULL-COLORED POP主宰。Theatre des Annales代表。



1982年福島県生まれ、千葉県柏市育ち。明治大学演劇学専攻。イギリスのUniversity of Kent at Canterbury, Theatre and Drama Studyにて演劇学を学んだ後、劇団を旗揚げ。2013年、第6回小田島雄志翻訳戯曲賞ならびに文化庁芸術祭優秀賞を受賞。海外の演出家とのコラボレーション作品も多く手がけ、シルヴィウ・ブルカレーテ演出『リチャード三世』には演出補で参加。新国立劇場・演劇研修所の講師も務める。

藤原顕太

(ふじわら・けんた)

舞台芸術制作者・社会福祉士。

1980年神奈川県生まれ。2006年、有限会社ネビュラエクストラサポート(Next)



入社。宣伝代行や人材育成など、舞台制作支援に関する仕事を行う。2012年に舞台芸術制作者オープンネットワーク(ON-PAM)、2014年にNPO法人Explatの設立に参加。2017年より滋賀に拠点を移し、社会福祉法人グローに入職。舞台芸術・美術などの分野で、障害のある人の芸術活動支援の仕事を行っている。

内田洋一

(うちだ・よういち)

文化ジャーナリスト。

1960年東京生まれ。83年、早稲田大学政治経済学部政治学科卒、日本経済新聞社入社。文化部記者と



して演劇、美術、音楽などを担当、企業メセナ、文化振興政策などについても取材を重ねている。「日本の演劇人 野田秀樹」(編著、白水社)で国際演劇評論家協会のAICT演劇評論賞受賞。他の著書に「現代演劇の地図」「危機と劇場」(晩成書房)、「風の天主堂」(日本経済新聞出版社)、「あの日突然、遺族になった 阪神大震災の10年」(白水社)など。

北嶋孝

(きたじま・たかし)

ワンダーランド代表。

秋田市生まれ。早稲田大学文学部卒。共同通信社文化部、経営企画室などを



経てフリーに。2004年にワンダーランド(小劇場レビューマガジン)創刊。編集長、代表。MXテレビの情報番組「モーニングサブリ」、演劇番組「東京舞台通信」出演。2015年2月に西東京市+近隣の地域報道サイト「ひばりタイムス」創刊、編集長を務める。